笹竜胆だより

教育目標「自ら考え　互いに助け合い　粘り強くやり抜く生徒」

令和５年度　阿木中学校通信　令和５年 12 月 20 日

校　長　細 江 美 和

ホームページでは、生徒の名前は名字のみにしてあります

小中連携事業『中学生による読み聞かせ』

12月18日（月）に『中学生による読み聞かせ』を行いました。これは、図書委員会が中心となって計画したもので、有志18名が参加し、選書には図書館司書の齊藤先生のアドバイスをもらいました。小学校を卒業して以来、このようにして教室に入ることは初めてのことで、担当する学年に合わせて説明や進め方、読み方を工夫して練習し、当日を迎えました。

30分間の持ち時間の中で行う読み聞かせは、時間配分を考え、聞く人の集中が切れないように工夫することが必要で、大人でもなかなか難しいです。「読み終わったら質問するから、よく見ておいてね」と先に伝えたり、少人数で近くで見られるようにしたりと、学年に応じてよく考えられていました。準備した本を思いがけず早く読み終わった学年では、感想の交流タイムや中学校クイズ、質問コーナーなど、臨機応変に場を盛り上げ、ニコニコと「素敵な先輩ぶり」を発揮しました。考えてその場で柔軟に対応する力がついていることに感心しました。

地域の皆さんに感謝

●12月4日（月）実施『安岐太鼓3年生最終演奏会』

見出しの行事は、19時30分から行われましたが、とてもたくさんの保護者や地域の皆様が最終演奏を聴きに来てくださいました。秋にはたくさんのイベントで演奏し、練習時間が限られていたと思いますが、この場で5曲演奏した中に新曲もありました。初披露の曲を心配そうに見守りながら、生徒の前で一緒にリズムを刻んでいる方がありました。これまでご指導いただいた保存会の方です。また、演奏が終わってからのセレモニーでは、お一人ずつ、お話をしてくださいました（上の写真）。たくさんの方が見守ってくださる中でのこの雰囲気は特別感があり、神聖な感じがしました。安岐太鼓を打ったことがあるかないかに関わらず、地域をあげて守ってきたとても大切な「伝統」であることが会場の空気から伝わってきました。この伝統を引き継ぐ1・2年生10人は身が引き締まる思いですが、「これからも練習を頑張ります」と新しいクラブ長の遠藤さんがあいさつをしました。これからも、ご指導をよろしくお願いします。

●『あったかい言葉かけ県民運動』より

毎朝、安全に登校できるように見守り、温かい言葉をかけてくださってありがとうございます

★「おはようございます」 毎朝信号で立っている地域の方二人が、笑顔で「おはよう」と言ってくれて、僕もそれにつられて元気な声で「おはようございます」と言います。自分も元気な声で「おはよう」と言えたので、朝から気持ちがスッキリしました。（3年生）

★「行ってらっしゃい」 登校中、地域の人に言われた。自分はどう返せばいいのか分からなかったから、ぎこちなく「行ってきます」や「おはようございます」と返す。いつもどう返そうかと迷うけど、少しでも関わりがあるのはいいなと思った。（2 年生）

★「おはよう」 登校中のことです。僕は、その日、少し体調が悪くて、あまり元気がありませんでした。阿木には、毎朝、信号に立っている地域の方がいます。その方は、いつものように「おはよう！」と元気に声をかけてくださいました。これを聞き、元気が出ました。そして、僕も「おはようございます」とあいさつしました。いつもの何気ない会話だけれど、ものすごく心に残っています。（1年生）

【小学校付近の信号にて】

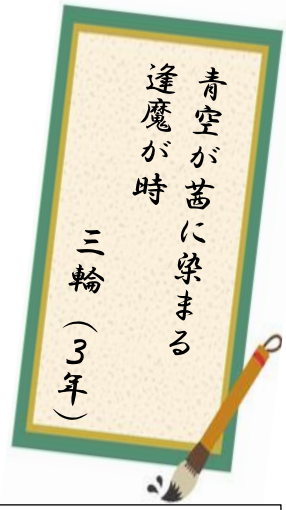
入選おめでとう

第16回　島崎藤村記念文芸祭入選

【小中学生の部　俳句部門】　〇佳作：　三輪　愛純さん
【小中学生の部　現代詩部門】
〇一席：　赤尾　さん　　西尾　さん（1年）
〇三席：　井口　さん　　五嶋　さん（1年）
〇佳作：　市岡　さん　　楯　さん

ふれあい交流事業　中津川書画展へ出品

〇絵画作品「友達」　赤尾さん
〇書作品　「絆」　　鈴木さん（2年）



エール　赤尾

嫌なことがあった
空を見た
きれいなオレンジ空
違う
言葉で言い表せない空
心がその空色に染まった

不安だった
眠れなかった
空を見た
たくさんのキラキラメを
散りばめたような空
明日はきっといい日になる
そう思えた

わくわくしていた
空を見た
真っ青な
でも気持ちが奮い立つ青
いいスタートだ
いってきます

向日葵（ひまわり）　西尾

青空の下
未来へ向かって
伸びていく（あゆんでいく）
暖かな太陽（ひかり）を浴びて
冷ややかな水（ひかり）を浴びて
包み込む大切な土（ちから）をもらい

今日も希望と期待を持って
ぐんぐんぐんぐん伸びていく
宇宙（そら）へ届くその日まで
立派な大人（ひまわり）になる日まで

今日も地球（せかい）は回ってる
今日も未来は変わってる
そんな「当たり前」の中に君がいる
懸命に「今」を生きている

君　井口

君は君で君以外は君じゃない
僕は僕で僕以外は僕じゃない

それに
君だからできること
君じゃないとできないこともあるし
僕だからできること
僕じゃないとできないこともある
だからそれぞれの個性を生かして
生きていこう

人生とは　五嶋

人生は、
失敗を繰り返して生きているということ
人生は、
怒って、泣いて、喜んで、楽しんで、いきるということ
人生は、
支え合って生きるということ
つまり僕が言いたいのは
一秒一秒大切にしてほしいということ
なぜなら、人生は一度きりだから

生きる　市岡

私達は奇跡の塊
笑顔を作って
人に生きる
すべての人が
とてつもない
奇跡の塊

私達は希望の塊
未来があって
先を生きる
すべての人が
とてつもない
希望の塊

一人一人の物語
一人一人が主人公

今と自由　楯

自由に生きる人
それは今を
自由に生きている
自由に言葉を話したり
自由に夢を語ったり
でも人道は外してはダメだ
他人の自由は
奪ってはいけない
みんなわがままにならない自由を
求めて一生懸命考え
自由を感じて
生きている
自由に生きる
今生きている
この時間
それが幸せ

いつも阿木中学校の教育活動を温かく見守ってくださり、ありがとうございます。
どうぞ、よい年をお迎えください。そして、新しい年もよろしくお願いいます。